

総務省平成25年度補正予算 ICT街づくり推進事業



**ICT SILK
PROJECT**

ICT しるくプロジェクト

事業成果のご報告

平成27年6月26日

前橋市

事業の実施団体

ICTしるくプロジェクト地域協議会

【自治体】

前橋市
群馬県
沼田市
渋川市
藤岡市
富岡市
吉岡町
榛東村

【医療関係団体】

群馬県医師会
群馬県歯科医師会
群馬県薬剤師会
前橋市医師会
前橋市歯科医師会
前橋市薬剤師会
高崎市医師会
沼田利根医師会
渋川地区医師会

前橋工科大学

前橋商工会議所

NPO法人
首都機能
バックアップ
推進協議会

群馬大学

【実証参加病院】

前橋赤十字病院
群馬中央病院

【その他病院・団体・学校等】

済生会前橋病院、高崎総合医療センター、西群馬病院、北関東循環器病院、渋川総合病院、群馬県立がんセンター、沼田病院、城西クリニック、沼田脳神経外科病院、群馬県健康づくり財団、群馬医療福祉大学 等

構想への参加、モニター募集、フィールド提供等、
実証事業における各種サポート等を行う

一般社団法人

一般社団法人 ICTまちづくり共通プラットフォーム推進機構

マイナンバーカードを用いたサービス運用、公的個人認証
への対応、市町村民向けアプリケーションの提供等を行う

ICTしるくプロジェクト 実験の概要

提案者	前橋市、沼田市、渋川市、藤岡市、富岡市、吉岡町、榛東村、前橋市医師会、前橋市歯科医師会、前橋市薬剤師会、前橋商工会議所、前橋工科大学、NPO法人首都機能バックアップ推進協議会
実施地域	前橋市、沼田市、渋川市、藤岡市、富岡市、吉岡町、榛東村
事業概要	地域プラットフォーム上にて「健康情報ポータル」を運用、健康情報を集約し、個人番号カードを想定した認証機能等により本人認証をした上で、市民や医療関係者等の参加者が情報を参照する仕組みとする。



○カードの多目的利用のために条例を整理

○地域協議会を組織し、地域間での連携を推進

個人番号カードによる本人認証によって、「母子健康情報」や「画像連携」など医療、健康分野における多様な情報を閲覧できる仕組みを構築



各サービスの説明

母子健康情報

実証実験報告(母子健康手帳)

母子健康情報

①実施概要



パソコンやタブレットPCから母子健康情報サービスのウェブサイトへアクセスし、自治体や保健センター等から提供された各種母子健康情報をいつでもどこでも安心して電子的に閲覧できるサービスです。

ICカードを読み取り
ログイン

市町村が管理している
乳幼児健診記録の閲覧

子どもの成長記録の
入力・グラフ表示

妊婦・胎児の体重の
入力・グラフ表示

予防接種の予定日入力
・リマインダー通知設定

市町村のホームページ等で
配信されている情報の閲覧

妊娠週数・子どもの年齢
に応じたコンテンツの閲覧

医師相談Q&Aコンテンツ

日記・はじめて記念日の
記録・写真アップロード

子どもの日々の成長を楽しく便利に管理！
子育て情報いっぱい！

子どもの成長記録や子育て日記を楽しく便利に管理できたり、予防接種の予定日が近づいたら知らせてくれたり、冊子の母子手帳にはない便利機能がいっぱいあります。その他、妊娠週数や幼児の月齢に応じた情報も満載です。

母子健康情報

乳児身体発育曲線

予防接種一覧

そい症

遅くずりや夜泣きで悩まされる時期、音ながらのそい症は、寝かしつけるのに効果があるようです。

お母さんが寝こんで赤ちゃんを覚醒させることはないとされていますが、首がしっかりする前のそい症には十分気をつけるようにしてください。

乳児身体発育曲線

予防接種一覧

Hibワクチン
2013年07月12日

小児用肺炎球菌ワクチン
2013年07月15日

四種混合(DPT-IPV)ワクチン
2013年07月15日

三種混合(DPT)ワクチン

実証実験報告(母子健康手帳)

母子健康情報

②事業の特徴

これまで

妊娠期～乳幼児までの
健康情報
(0～3歳くらいまで)

母子健康
手帳

幼児期の健康情報
(3～5歳くらいまで)

保育園
幼稚園

児童期の健康情報
(6～15歳まで)

小学校
中学校



個人番号カードにより

1枚のカードで一貫したデータの閲覧が可能

妊娠期～乳幼児までの
健康情報
(0～3歳くらいまで)

幼児期の健康情報
(3～5歳くらいまで)

児童期の健康情報
(6～15歳まで)

個人番号
カードによる
「電子母子
健康情報
サービス」

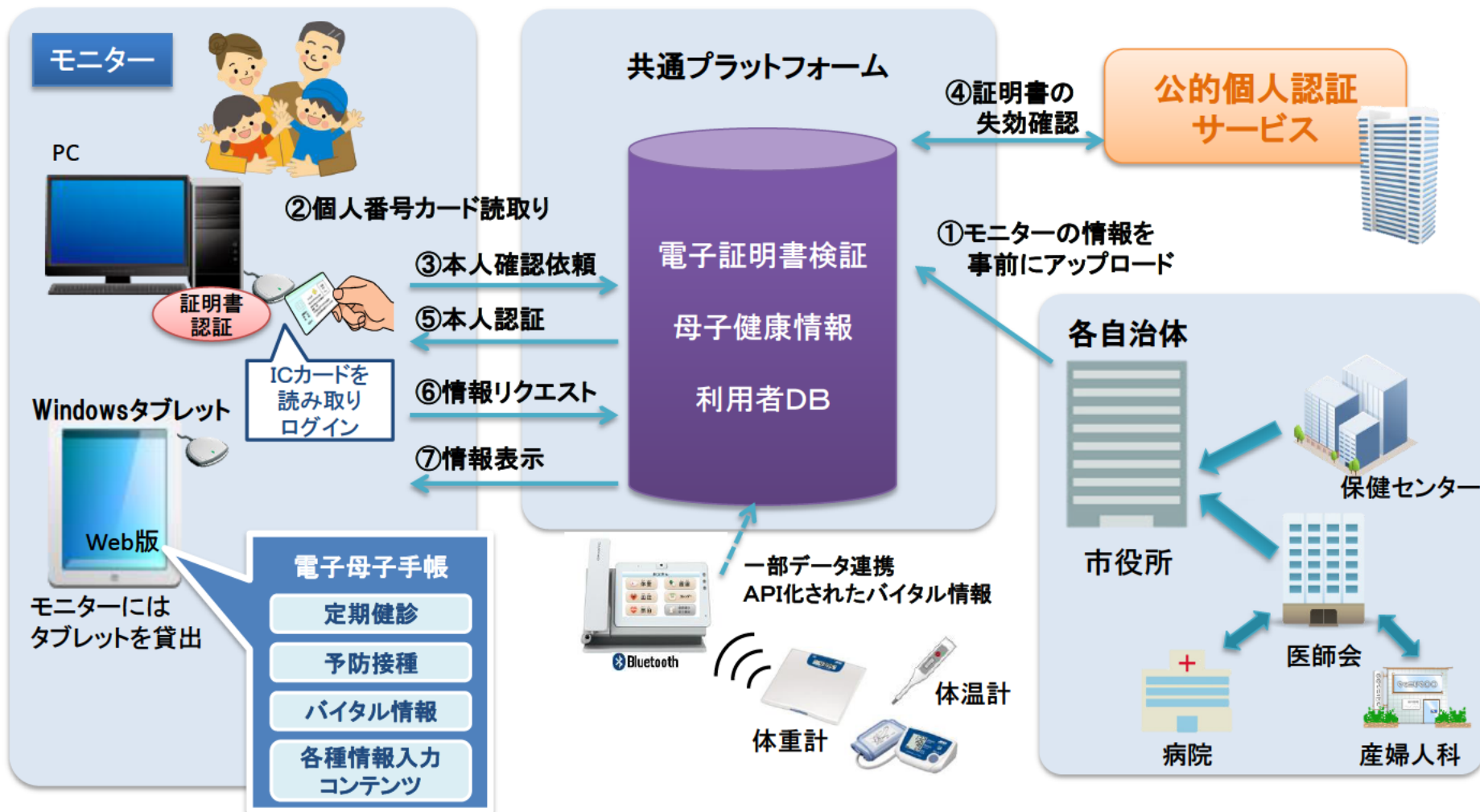


対象を更に伸ばし、生涯健康情報サービスへ

実証実験報告(母子健康手帳)

母子健康情報

③技術概要



実証実験報告(母子健康手帳)

母子健康情報

④実証実験の様子



各連携自治体にお伺いし、モニターになっていただくための説明会を実施いたしました。

ICカードを用いてシステムにログイン



実証実験で貸与したタブレットPCを使って、ICカードの利用法、情報の閲覧方法、日記の入力方法などをご説明いたしました。



利用のイメージをしていただきながら、実際にモニター様に操作をしていただきました。



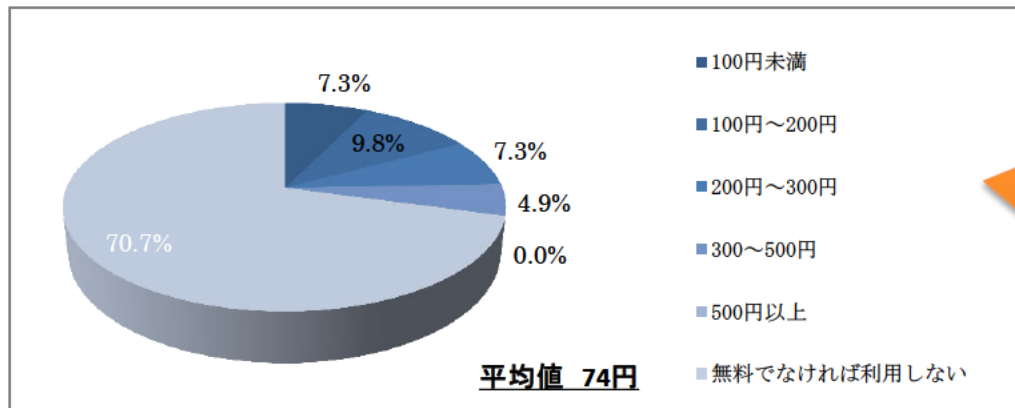
すぐに操作に慣れ、カードを使ってログインしたり、写真を撮って日記をつけていただいたりしていました。

実証実験報告(母子健康手帳)

母子健康情報

⑤アンケートの結果

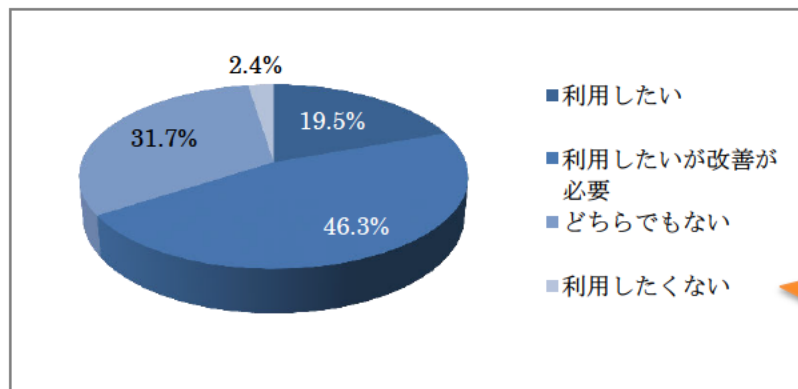
母子健康情報サービスを有料(月額)で利用する場合、どの程度の費用であれば利用したいと思いますか



N=41

支払可能性は「月額 74円」。しかし、70%以上が無料を望んでおり、ローコストで且つ市民負担のないサービス提供が求められている。

これからも母子健康情報サービスを利用したいと思いますか？



N=41

「利用したい」「利用したいが改善が必要」が65.8%

母子健康情報

⑥その他ご意見



モニター

- ・健診ごと、予防接種ごとなどでも見られるとよいと思った。
- ・病院でも活用したい(診察時など)。
- ・母子手帳を持ち歩かなくても、情報(予防接種や健康診断)を確認できるのはとてもいいと思う。

- ・ICカード利用はセキュリティの面でも評価できる。
- ・自治体や保健センター等から市民へのプッシュ通知ができれば便利になると思う。
- ・住民の利便性を考えると、スマートフォンにも対応させることが重要。



自治体関係者

各サービスの説明

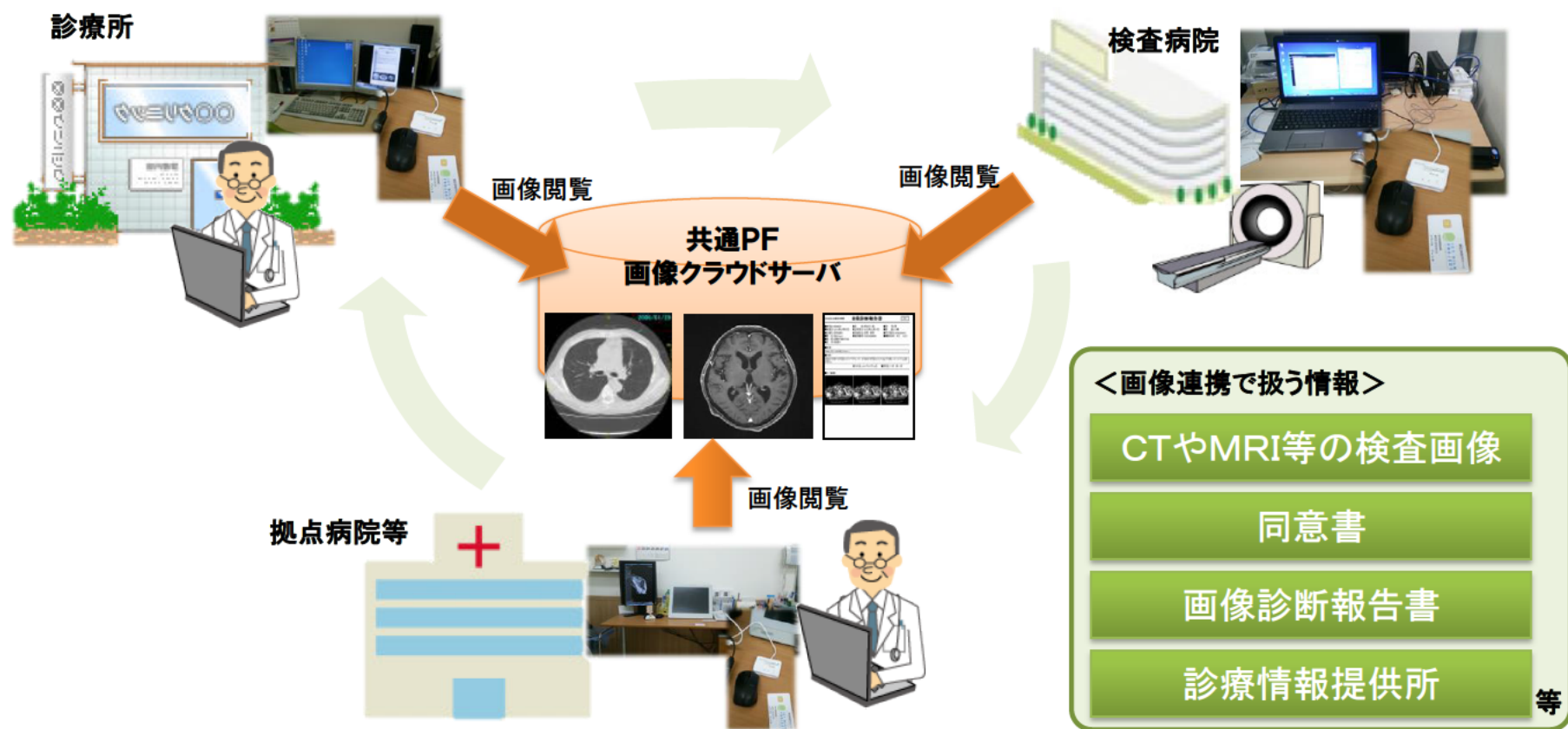
画像連携

実証実験報告(画像連携)

画像連携

①実施概要

CTやMRI、検査結果や紹介状などの情報を画像として管理。個人番号カードに紐づけて相互閲覧(権限付されたドクターのみ)できるようにするクラウドサービス。



画像連携

②事業の特徴

技術的特徴

- ①個人番号カードでドクター、患者のアクセス権限を管理
- ②クラウドサービス
- ③端末は小型、安価で情報を残さない＝シンクライアント化



機能的特徴

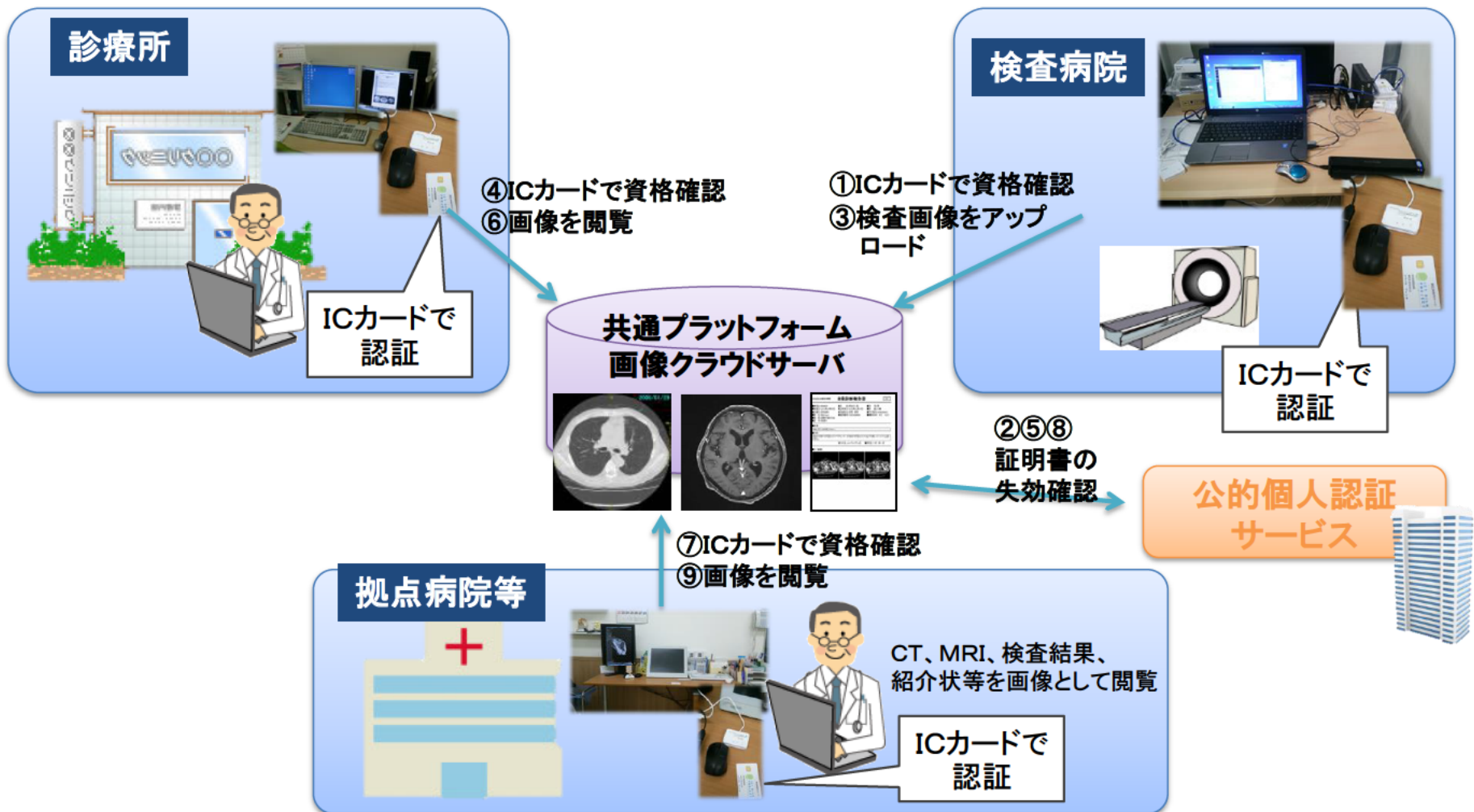
- ①診療情報は画像として取り込み、IDに紐づけて保存
- ②紙カルテの施設も対象としており、地域連携に十分な情報あり

**地域の医療連携に必要な十分な情報が連携されおり、
ローコストモデルのため、大病院だけでなく、診療所等でも導入可能**

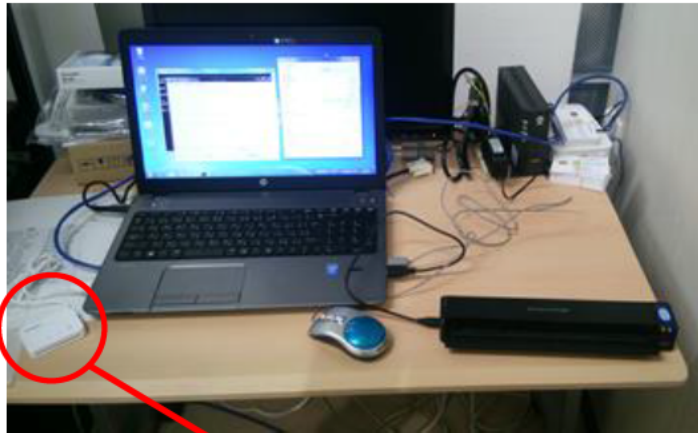
実証実験報告(画像連携)

画像連携

③技術概要



検査側



ICカードで情報連携

城西クリニックにて
紙情報として作成された同意書、画像診断報告書、持ち込まれた紹介状をスキャナーにより電子化

参照側



限られたスペースの中で既存のモニターを利用し、画像連携サーバ内のMRI情報を参照している地域診療所の診察室

画像連携

⑤アンケート結果

医師からのご感想

- ・書類も画像化されて連携できるので良い
- ・CTの参照も十分な機能を備えている
- ・フィルム、CDの管理から開放される
- ・長期経過をみる疾患で特に有効

患者からのご感想

- ・何度も採血、検査されなくなる

その他関係者のご意見

- ・他院紹介の場合に、マイナンバーカードがあれば情報、過去画像、フィルムをコピーして患者に持たせる必要がなくなる。

**アンケートでの評価を参考にし、
サービス価格を設定する。**

<検討中の内容>

アップロード情報について、保管料として
CT及びMRI等の医療画像 1検査につき500円程度(検査側)

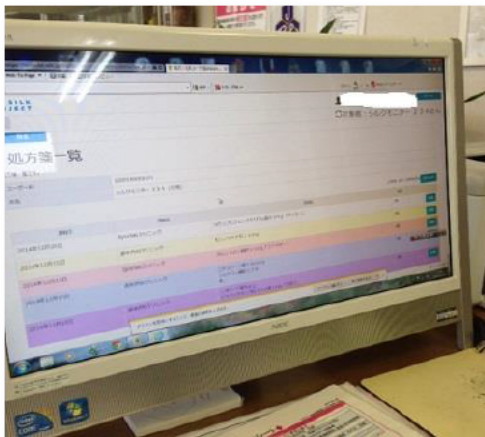
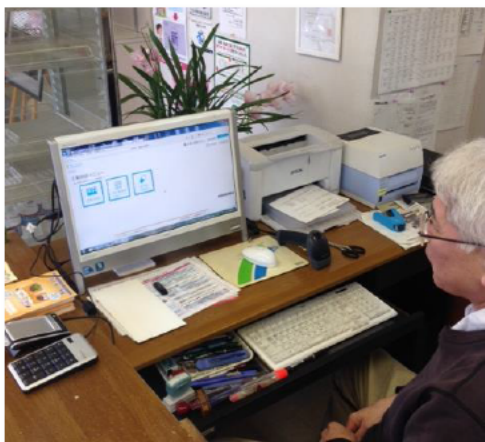
地域診療所:使い放題1000円/月額(閲覧側)

各サービスの説明

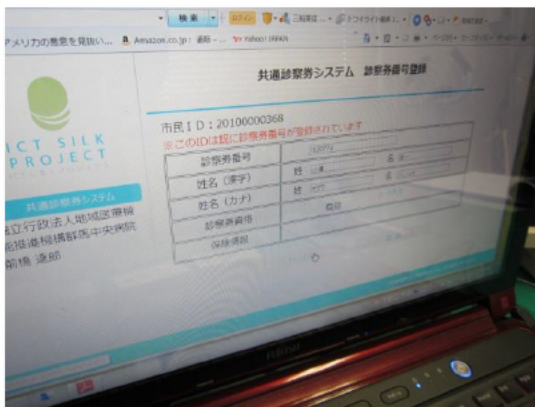
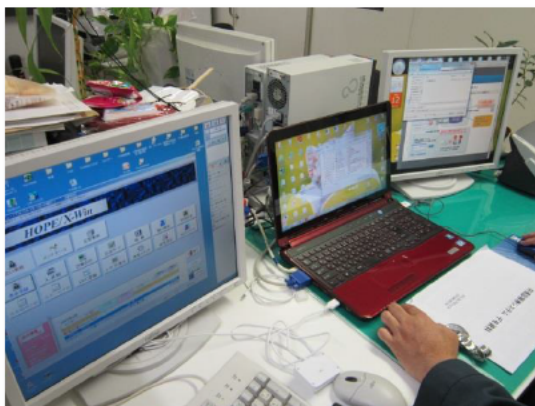
その他

実証実験報告(その他)

電子お薬手帳



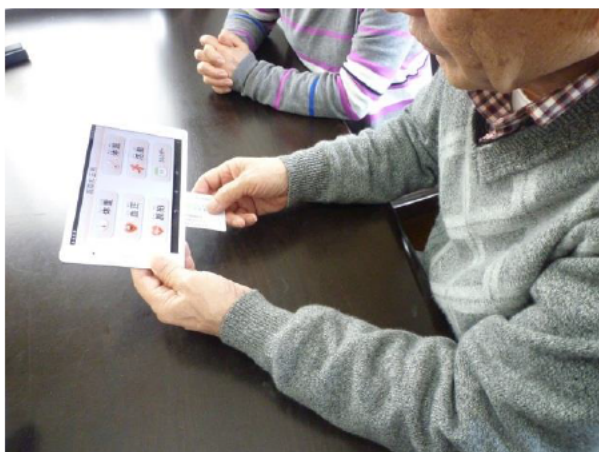
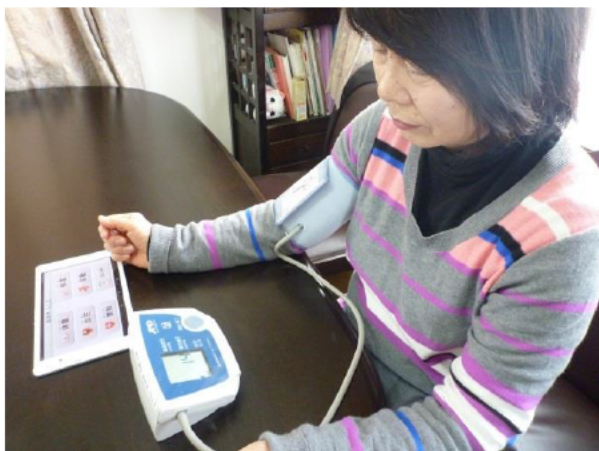
共通診察券



緊急時利用



バイタル情報



でまんど相乗りタクシー

